

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公開番号】特開2007-280599(P2007-280599A)

【公開日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【年通号数】公開・登録公報2007-041

【出願番号】特願2007-137383(P2007-137383)

【国際特許分類】

G 1 1 B 19/00 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 27/034 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 19/00 1 0 0 H

G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z

G 1 1 B 27/034

G 1 1 B 20/10 F

H 0 4 N 5/91 P

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

映像情報を撮像する撮像手段と、

第 1 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生する第 1 の記録再生手段と、

第 2 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 2 の記録媒体から映像情報を再生する第 2 の記録再生手段と、

外部から電源を供給可能な外部電源入力端子と、

バッテリーと、

前記撮像手段で撮像した前記映像情報を前記第 1 または第 2 の記録媒体に記録するように前記第 1 または第 2 の記録再生手段を制御し、かつ、前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生して前記再生した映像情報を前記第 2 の記録媒体に記録するダビング動作をするように前記第 1 及び第 2 の記録再生手段を制御する制御手段と、

を備え、

前記制御手段は、前記外部電源入力端子からの電源供給にて動作している場合、前記ダビング動作を行なうよう制御すること、

を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 2】

映像情報を撮像する撮像手段と、

第 1 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生する第 1 の記録再生手段と、

第 2 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 2 の記録媒体から映像情報を再生する第 2 の記録再生手段と、

外部から電源を供給可能な外部電源入力端子と、
バッテリーと、

前記撮像手段で撮像した前記映像情報を前記第 1 または第 2 の記録媒体に記録するように前記第 1 または第 2 の記録再生手段を制御し、かつ、前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生して前記再生した映像情報を前記第 2 の記録媒体に記録するダビング動作をするように前記第 1 及び第 2 の記録再生手段を制御する制御手段と、

を備え、

前記制御手段は、前記バッテリーにて動作している場合、バッテリー残量が所定の閾値以上であれば前記ダビング動作を行ない、バッテリー残量が所定の閾値未満であれば前記ダビング動作を行なわないよう制御すること、

を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 3】

映像情報を撮像する撮像手段と、

第 1 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生する第 1 の記録再生手段と、

第 2 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 2 の記録媒体から映像情報を再生する第 2 の記録再生手段と、

外部から電源を供給可能な外部電源入力端子と、
バッテリーと、

前記撮像手段で撮像した前記映像情報を前記第 1 または第 2 の記録媒体に記録するように前記第 1 または第 2 の記録再生手段を制御し、かつ、前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生して前記再生した映像情報を前記第 2 の記録媒体に記録するダビング動作をするように前記第 1 及び第 2 の記録再生手段を制御する制御手段と、

を備え、

前記制御手段は、前記外部電源入力端子からの電源供給にて動作している場合、および、前記バッテリーにて動作していて、かつバッテリー残量が所定の閾値以上の場合、前記ダビング動作を行ない、前記バッテリーにて動作していて、かつバッテリー残量が所定の閾値未満の場合、前記ダビング動作を行なわないよう制御すること、

を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 4】

請求項 1 ないし 3 のいずれかにおいて、

映像情報を表示する表示手段を備え、

前記制御手段は、前記ダビング動作を行なっている期間、前記表示手段を停止するよう制御すること、

を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 5】

請求項 1 ないし 3 のいずれかにおいて、

映像情報を表示する表示手段を備え、

前記制御手段は、前記ダビング動作を行なっている期間、前記表示手段を省電力制御すること、

を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 6】

請求項 1 または 3 において、

映像情報を表示する表示手段を備え、

前記制御手段は、前記外部電源入力端子からの電源供給にて前記ダビング動作を行なっている場合、前記表示手段を動作させるよう制御すること、

を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 7】

映像情報を撮像する撮像手段と、

第 1 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生する第 1 の記録再生手段と、

第 2 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 2 の記録媒体から映像情報を再生する第 2 の記録再生手段と、

外部から電源を供給可能な外部電源入力端子と、
バッテリーと、

前記撮像手段で撮像した前記映像情報を前記第 1 または第 2 の記録媒体に記録するように前記第 1 または第 2 の記録再生手段を制御し、かつ、前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生して前記再生した映像情報を前記第 2 の記録媒体に記録するダビング動作をするように前記第 1 及び第 2 の記録再生手段を制御する制御手段と、

映像情報を表示する表示手段と、
を備え、

前記制御手段は、前記表示手段を動作させながら前記ダビング動作を行なう場合、前記外部電源入力端子からの電源供給にて動作しているとき、前記ダビング動作を行ない、前記外部電源入力端子からの電源供給にて動作していないとき、前記ダビング動作を行なわないように制御すること、

を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 8】

映像情報を撮像する撮像手段と、

第 1 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生する第 1 の記録再生手段と、

第 2 の記録媒体に映像情報を記録または前記第 2 の記録媒体から映像情報を再生する第 2 の記録再生手段と、

外部から電源を供給可能な外部電源入力端子と、
バッテリーと、

前記撮像手段で撮像した前記映像情報を前記第 1 または第 2 の記録媒体に記録するように前記第 1 または第 2 の記録再生手段を制御し、かつ、前記第 1 の記録媒体から映像情報を再生して前記再生した映像情報を前記第 2 の記録媒体に記録するダビング動作をするように前記第 1 及び第 2 の記録再生手段を制御する制御手段と、

映像情報を表示する表示手段と、
を備え、

前記制御手段は、前記表示手段を停止させながら前記ダビング動作を行なう場合、前記外部電源入力端子からの電源供給にて動作しているとき、および、前記バッテリーにて動作していて、かつバッテリー残量が所定の閾値以上のとき、前記ダビング動作を行ない、前記バッテリーにて動作していて、かつバッテリー残量が所定の閾値未満のとき、前記ダビング動作を行なわないよう制御すること、

を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 9】

請求項 1 ないし 8 のいずれかにおいて、

前記第 2 の記録媒体は、取り出し可能な記録媒体であること、
を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 10】

請求項 1 ないし 9 のいずれかにおいて、

前記第 1 の記録媒体は、ハードディスクであり、
前記第 2 の記録媒体は、光ディスクであること、
を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 11】

請求項 1 ないし 10 のいずれかにおいて、

前記表示手段は、LCD であること、
を特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 1 2】

記録媒体に対して映像音声情報の記録又は再生を行なう情報記録再生装置であって、
第 1 の記録媒体から第 2 の記録媒体へ映像音声情報のダビング動作を行なう制御手段を
有し、

前記制御手段は、外部電源が接続されていれば前記ダビング動作を行ない、外部電源が
接続されていなければ前記ダビング動作を行なわないこと、
を特徴とする情報記録再生装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】